

高 建 計 第 1 9 4 号
平成20年10月23日

国土交通省 道路局長 様

高槻市長 奥本



今後の道路行政についての意見・提案の提出について（回答）

平成20年 9月19日付け、国道企第37号で依頼のありました標記の意見・提案について、別紙のとおり回答いたします。

回答内容

- ・ 様式① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など
- ・ 様式②-1 地域の現状と抱える課題
様式②-2 地域の目指すべき将来像
- ・ 様式③ 道路施策の重要事項（代表事例、期待する効果や評価など）

① 道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

大阪府高槻市

最近のわが国の状況をみますと、「人口減少社会」、「少子高齢社会」への移行、景気回復を実感できない経済状況、予期せぬ大規模災害への対応など、新たな行政課題が山積している状況です。また、本市においても国における三位一体の改革による地方交付税の削減、市税収入の低迷など、地方財政の厳しさは一段と増すものと考えています。

このような状況下、市民が生活をする上で、最も基本的な社会資本は「道路」であると考えています。国土開発幹線自動車道である新名神高速道路などの高規格道路から生活道路まで様々な性格を有する道路がお互いに連携し交通体系を形成しており、道路を基本に土地利用がなされ、ひいては都市空間、まちづくりへと繋がる重要な都市基盤であります。

今後、地方財政がより一層厳しくなる状況の中、道路整備を推進するためには、国からの財源支援は、地方自治体にとって必要不可欠であり、特に高槻市におきましては、「道路特定財源の見直し」で道路特定財源が一般財源化されても少なくとも新名神自動車道開通予定の平成30年までは、「道路」に要する費用を他の施策に転用する余裕は到底考えられない状況であり、今までより一層の「道路」に対する支援が必要であります。

しかし一方では、地方分権の推進ということもあり、予算執行の裁量などは、地元市町村に委ねてもらうというスキームを期待しております。

高槻市として、道路整備への多様なニーズに対応するとともにその進捗を図るため、以下のような新たな制度設計並びに現行制度の改善について提案させていただきます。これらの実現により、今後、本市の道路政策が円滑に展開・推進できるものと考えております。

<新たな制度設計>

○補助金の円滑な執行システムの構築

例えば、数路線を一括採択していただき、路線間の事業費流用等の手続きを都道府県ではなく、市町村の裁量で処理できる制度設計など。

○補助金にかかる地方負担分

補助金にかかる地方負担分について、更なる行財政改革による事業費捻出には限界があるため、起債要件の緩和とともに、交付税措置がセットとなった起債制度設計（地方特定道路以外）などの新設。

○アセットマネジメント

既存ストックの計画的なリニューアルを行うための補助制度設計。

<現行制度の改善>

○補助率のアップをしていただきたい（まちづくり交付金等 0.4→0.5 以上）。

○事業採択期間の延長の見直しをしていただきたい（まちづくり交付金 5年→7年）。

○事業採択前の先行買収（前年度位）を補助対象にしていただきたい。

○国への直接要望及び直接相談を出来るようにしていただきたい。

○土地収用手続きの簡素化をお願いしたい。

○生活道路改善のための補助対策要件の見直し（4種3級以上→4種4級）

○高規格道路に関連する周辺道路整備に対し、「地域再生基盤強化交付金」や「まちづくり交付金」の特別枠制度

②-1 地域の現状と抱える課題

○ 現状

[高槻市の道路体系]

本市は、大阪と京都の府境に位置する交通の要衝であり、国道170号、171号、都市計画道路十三高槻線等の主要幹線道路によって骨格となる道路網が形成されている。

[高槻市の現状]

都市計画道路の整備率は、近隣6市（北摂地区）と比較して最も遅れている。

主要幹線・幹線道路及び生活道路の整備においては、新名神高速道路、市街地再開発事業、宅地開発事業、防災機能の強化、まちの活性化、バリアフリー化とも関連して計画的に進めているが、十分とはいえない。

市民アンケートにおいても道路整備は要望の高い事項の一つになっている。

○課題

主要幹線・幹線道路、生活道路を含めて道幅が狭く慢性的な渋滞が発生しており、交通の円滑化、歩行者の安全、防犯機能が確保できていない。

大阪中心部からの放射道路の整備が完全ではない。

市内の中心部を横断する鉄道により、道路としての機能が分断されている。

新名神高速道路へのアクセス道路の整備が必要であり、全線開通による市街地の渋滞緩和は、不可欠である。

市街地再開発事業へのアクセス道路の整備が必要である。

中心市街地においては、まちの活性化に繋がる道路のあり方について整備を進めていく必要がある。

バリアフリー化においては、重点整備地区を含めて整備が進んでいない。

②-2 地域の目指すべき将来像

大阪府高槻市

本市では、「総合交通体系」として、都市軸の根幹的な構成要素である交通体系については、モータリゼーションの進展による市街地での交通渋滞をはじめ、新名神高速道路高槻ジャンクション・インターチェンジ整備の進捗、高齢社会の到来、環境意識の高まりなどの情勢変化に対応して、それぞれの交通手段の特性を活かした適切な役割分担と相互補完のもとに、本市にふさわしい総合的な体系を求めていく中で、「幹線道路ネットワークの形成」、「高速道路ネットワークへの参加」、「周辺都市との交流の強化」、「安全でゆとりのある生活道路の整備」、「公共交通機関の充実等」という基本的な方針を打ち出しまちづくりを進めております。

また、「道路・交通体系の基本的な考え方」として、次の5点挙げています。

- ① 都市の将来構図の実現に向け、計画的な道路の整備と交通体系を目指す。
- ② 広域的な移動とともに、市域内の円滑な都市活動を支える公共交通機関の充実整備を図る。
- ③ 道路のもつ交通、防災、景観など様々な役割に配慮しながら、バランスのとれたネットワークを形成する。
- ④ 生活道路については、車中心のみちづくりから、人と共存するみちづくりを目指す。
- ⑤ 環境負荷の低減を目指すとともに、市民の交通利便性の向上を実現するため、アクセスしやすく、賑わいのある鉄道駅のターミナル機能の強化を図る。

③道路施策の重要事項（代表事例、期待する効果や評価など）

大阪府高槻市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価など	○その他
主要幹線・幹線道路・生活道路の整備	【渋滞解消対策】 国道171号の交差点改良	国道171号は、幹線道路というよりは生活道路としての位置付けが強いが、車線幅も狭く、右折レーンも確保されていない。これらを改良することにより、取付け道路含めて慢性的な渋滞を解消でき、交通の円滑化が図れる。	
	【大阪中心部からの放射道路の整備】 十三高槻線の整備	大阪中心部からのアクセス道路である十三高槻線については、国道171号までの残り区間を整備することにより、市域外からの主要幹線道路としてのネットワークが広がる。	
	【事故、安全対策、快適性の向上】 あんしん歩行エリアの整備 （中小路津之江線整備等）	交通事故多発箇所の事故対策等により、誰もが安心して快適に通行（歩行）できる。また、幹線道路の強化により生活道路からの通過交通を排除できる。	
	【防災機能の強化】 都市計画道路の整備 橋梁防災点検	道路の延焼遮断機能や、住民の避難路としての機能を向上させる。 また、橋梁の耐震診断を行い、アセットマネジメントの観点で耐震補強を行うことにより、震災時の橋梁崩壊に伴う広域的な人命救助、物資運搬等への影響を最小限にとどめられる上、早期復旧が期待できる。	
	【環境問題への対応】 生活道路の整備 低公害車の導入	広域通過交通（特に大型車）を市街地から排除し、人・地球に優しい道路とする。また、狭隘な道路の多い旧来の集落地においては、生活道路の整備及び充実が図れる。	
	【支障施設対策】 弁天通踏切（歩行者等立体横断施設） 富田村踏切（構造改良：踏切道拡幅）	JR東海道本線、阪急京都線が本市東西に横断することにより分断されている道路（踏切）の交通利便性・安全性が改善できる。 但し、富田村踏切については、暫定的な処置であり、抜本的な対策としては、大阪府の事業である都市計画道路（富田奈佐原線）の整備が必要である。	

③道路施策の重要事項（代表事例、期待する効果や評価など）

大阪府高槻市

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価など	○その他
広域的な交流拠点の整備	【新名神高速道路関連道路の整備】 （仮称）原成合線（地区間道路） 南平台日吉台線（外環状道路） （仮称）高槻東道路関連道路	新たな交通拠点となる新名神高速道路高槻ジャンクション・インターチェンジや交流レクリエーション拠点と市の主要駅や主要道路とのアクセスの確保により、幹線道路ネットワークの整備や中心市街地における車及び人の円滑な交通の流れを生み出すことができる。	
中心市街地の活性化	【市街地再開発事業へのアクセス整備】 JR 高槻駅北東地区土地区画整理事業とアクセスルート及び歩行者動線の整備	JR 高槻駅北東地区の市街地再開発事業での、都市機能の再構築、また、アクセスルート等の周辺整備により、中心市街地の活性化が図れる。	
バリアフリーへの対応	交通バリアフリー法での基本構想に規定する重点整備地区内の整備 （特に特定経路の整備および改善）	重点整備地区において、誰もが安心して円滑に移動できる都市機能の充実が図れる。	